

子どもたちの安全・安心のためにに行っているパトロール活動を通じて得られた情報を発信する学期ごとの通信誌です

— 保護者の方にお読みいただき、子どもたちへお伝えいただきたい内容です —

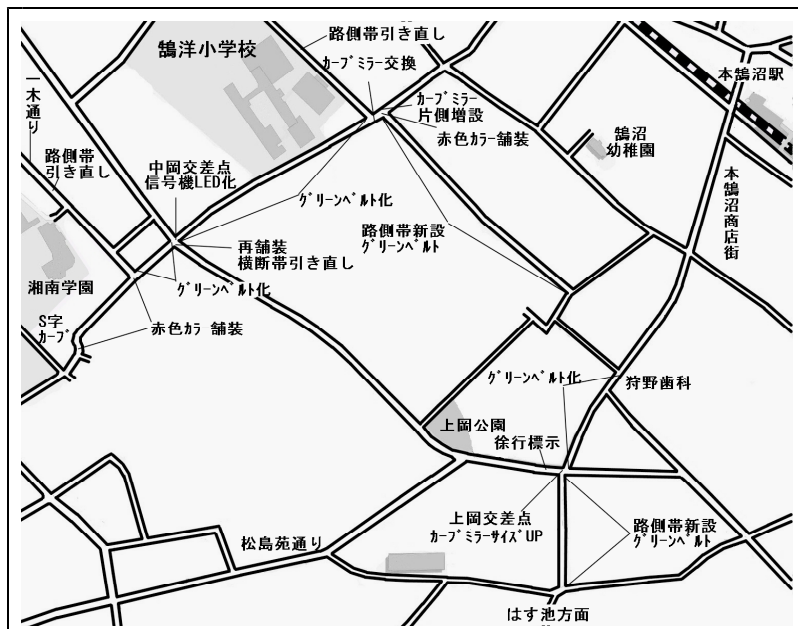
通学路整備と安全な登下校を目指して

●学内の変遷と通学路整備

昭和45年の春、鵠南小学校が開校し、鵠洋小学校から240名の児童が転校しましたが、それでも1,300名を超える児童が鵠洋小学校に通学していました。当時と比較して藤沢市の現在の世帯数は約2.9倍、人口は約1.8倍、車両については何と約4.8倍(全国平均)と増加し、朝の旗振りの際には、車が行き交い、危険と感じている保護者の方も多いと思います。

過去を振り返ると、日本は高度経済成長と共に交通事故が増加し、昭和45年には、年間死亡者数が16,765人とピークに達し、交通戦争と呼ばれました。その後、道路の改善、車の安全性や交通道德の向上、道交法の改正などにより、平成24年には、死亡者数は4,410人と約1/4まで減少してきました。

並行して鵠沼は、湘南の中心地として宅地化が進み、土地が細分化されている割りに生活幹線道路の幅は狭いまですが、2012度より通学路の交通安全対策工事が行われ、図示した箇所が改良されました。



学区内の通学路を見て回ると、路側帯や横断歩道が消えかかっていたり、カーブミラーの増設など、改善すべき箇所は多々あります。今後も、学校やPTA、自治会などを通じた要望により学校周辺から、遠い箇所にも順次、手が加えられていくと思います。

●交通ルールの遵守とマナーアップが鍵

交通安全対策が施されたからと言っても、道路を利用する者がルールを守らなくては、交通事故やヒヤリハットは減りません。

KFPの活動を通じて、子どもたちには日々、安全に歩くよう声掛けしてきましたが、年に数回はドライバーから、苦情や罵声を浴びせられることもあります。「鵠洋小の子どもは市内の小学生の中で歩く態度が最も悪い」とまで言われたこともあり、苦い思いを何度もしました。また、子どもたちには一回、二回言ってもなかなかこちらの意図することは伝えず、次の日には、また守られていないといった感じで、根気よく声掛けする必要があります。

鵠洋小近くの中岡交差点を例に挙げると、道路幅が狭く、見通しも悪い割りに交通量は多く、季節や時間帯によっては信号灯が見えにくいという状態でしたが、長年の要望が叶って信号機がLED化され、路側帯内もグリーンベルトが引かれました。一方で、子どもたちが信号待ちをしている最中に、先を急ぐのか、信号無視をする歩行者

や自転車が見受けられます。ほとんどは大人や学生さんです。まずは、年長者がルールを守ることが望めます。

子どもたちについては、下校時は解放感からか、朝以上に広がって歩いたり、信号が青になるやいなやバツファローダッシュ。赤になりそうになると駆け込み乗車状態で、通行車両に迷惑を掛けていることは日常茶飯事です。

本鵜沼商店街方面から体育館側交差点にかけてと、はず池方面から上岡交差点に掛けては、今月初めに歩行者用の路側帯（グリーンベルト）が新設されましたが、道路幅が狭いため、片側のみになっています。これまでは、子どもたちも右左関係なく、気ままに歩いていましたが、路側帯内が歩道であり、行きも帰りもそちらを歩くように指導しないといけません。保護者の皆さまからも声掛けをお願いします。

地域によっては集団登校が行われています。6年生が横断旗を持って前後を歩き、交差点では下級生を導き、整列して歩いています。鵜沼小の通学路は、児童数や待機場所などの関係で、集団登校は不向きと思われますが、上級生が下級生の手本となり、通学はもちろん、学校生活や様々な場面でモラルやマナーがアップされることを願っています。



LED化され見やすくなった中岡交差点の信号機

●地域ぐるみで子どもたちを見守る

昨年10月、鵜沼小学区内で登校時や放課後に、児童に対する不審な声掛けや追いかけられるなどの事案が連続発生しました。KFPでは鵜沼小、鵜沼小、鵜沼中の三校で合同パトロールを行い、校外委員会でも自主パトロール



五友会による下校時の防犯パトロール

を行いました。地域では、登校時にはようぼうボランティアさんが、挨拶や見守り活動を行っており、また、毎週火曜日の下校時には地域の防犯パトロール隊が通学路を巡回パトロールしています。

保護者の皆さまにおかれましても、子ども110番の家、鵜沼ふれあいトライアングルの安全みまもりたい、鵜沼地区防犯協会のくげぬまわんわんパトロール(犬の散歩時に)など、子どもの見守りにご協力いただければ幸いです。私もこの3月でKFP鵜沼隊を引退しますが、地域の一人として引き続き通学路に立ちたいと思っています。

三校のKFPではこの3月より、鵜沼地区防犯協会と連携して、青色回転灯装備防犯パトロールカーによる、子どもに対する犯罪の抑止や交通安全の呼びかけをしながらの巡回パトロールを行い、子どもたちが安心して暮らせる鵜沼にしたいと思っています。

KFP鵜沼隊も発足から8年が経ち、OBを含め約100名のお父様方が入隊し、仕事をしながらも、できる時にできることをモットーに活動してきました。4月以降も、新隊長を中心に、引き続き子どもたちの安全安心のために活動していきますので、ご理解とご協力をお願い致します。



青色回転灯装備防犯パトロール車（通称：青パト）

最後に、隊員の皆さま、教職員の皆さま、保護者の皆さま、長年にわたり大変お世話になりました。

子どもたちの今後の成長と社会に羽ばたいていく姿を楽しみにしています。

第二代隊長 武井創